



巻

運慶

仏師 運慶



杉田 豊

同窓会長

(昭和36年・中数卒)

ません。 姿は、一 骨隆々、 南大門の「金剛力士像」でした。筋 中学校の修学旅行で出会った東大寺 「運慶」を見る機会を得ました。 これまで私にとって運慶といえば、 度見たら忘れることができ 目いっぱい力を溜め込んだ 上野の国立博物館で特別展

怒の像もさることながら、「無著菩薩像、カッと見開いた明王や鬼の憤 薩立像」(国宝)、「世親菩薩立像」 深かった作品は、重厚な如来像や菩 (国宝) でした。 しかし、今回の特別展で最も印象

に対するイメージを一新するもので の描写はあまりに見事で従来の運慶 リアルさを追求しながらも、二人の がありました。個々の力感あふれる 容力を感じさせる兄無著、弟の世親 索の表情を湛えながら、 した兄弟僧とのことですが、深い思無著と世親は、古代インドに実在 には何かを訴えかけるような雰囲気 一面の深さを造り分けている精神性 穏やかで包

短編『夢十夜』があります。 |慶で思い出す一つに夏目漱石の

さすが文豪、運慶の優れた力量を存 運慶が描かれています。筆の運びは 勢の見物人を前に無心に仁王を彫る 「第六夜」に、護国寺の山門で大

りた。堅い木を一と刻みに削って、 すや否や斜に、上から槌を打ち下 すや否や斜に、上から槌を打ち下 した。堅め大いて、鑿の刃を竪に返 が、ま現しています。 と思ったら、小鼻のおっ開いた怒厚い木屑が槌の声に応じて飛んだ り鼻の側面がたちまち浮き上って

といった具合です。

数学者です。

日本人で初めて受賞した世界に誇る

小平邦彦は、「フィールズ賞」を

小平邦彦と漱石

若い男が、 鑿を使って思うような眉や鼻がで り言のように、よくああ無造作に きるものだなと言うと、見物人の 漱石はあまりに感心したから独

次のように述べています。

私も二つ三つ新しい定理を証明

の心境、研究が進むときの実感を

小平は新しい定理を発見したとき

『夢十夜』の一部を引用したうえで、

と槌の力で掘り出すまでだ。まる が木の中に埋まっているのを、 るんじゃない。あの通りの眉や鼻 ない」と云った。 ものだからけっして間違うはずは で土の中から石を掘り出すような 「なに、あれは眉や鼻を鑿で作 鑿

けたに過ぎないという感じがする。

数学の研究は非常に困難な仕事

にあった定理をたまたま私が見つ だしたとは思わない、前からそこ したが、決して定理を自分で考え

彫ってみるが、どれにも仁王を蔵戻り裏庭の大きな薪から片っ端に に仁王が彫ってみたくなり、家に ら誰にでもできる事だと思い、 彫刻とはそんなものか。それな 急

『夢十夜』の運慶が仁王を刻む話

に良く表れている。

きてわけなく研究が進展すること

その時の実感は、漱石の

ときがある。何もしないのに考え

でもあるが、必ずしもそうでない

るべき事柄が次々と自然に見えて

という夢の物語です。 しているものはなかっ

したのではないかと思うのです。 進むときの心象を運慶に託して表現 動において、時として苦も無く筆が この作品は、 漱石が自らの作家活



世親立像 無著立像

ています。

知った時、

一人驚愕したことを覚え

たちに共通して存在していることを こそ異なっても超一流と言われた人

ます。児童生徒の持つ宝物をいかに n)とは「引き出すこと」と言われ 翻って、 e d

u С

t

引き出すか、これが私たち教師

と自責の念にかられたものです。 のできなかった自らの力量によるもの ば、それは紛れもなく、彫り出すこと 生徒から仁王が出てこなかったとすれ 業です。 現役時代、自分が向き合った児童

思われる。 として運のよしあしによるように 何も出てこない。研究の成否は主 理は埋まっていない。多くの場合 ただ、数学もたいていの木には定

釈し救いを求めていた自分を懐かし というこの小平の言葉を身勝手に解 く思うこの頃です。

き出す精一杯の努力を期待する昨今 教師の皆様には児童生徒の宝物を引 過言ではありません。にも拘らず、 は日々悪戦苦闘していると言っても 教育界は今、課題山積のなか教師 を漱石、小平と同様のことを語って

棟方志功も版画を彫るときの心境

いることを後に知りました。

このような「感覚」の実感が分野

平成30年度 総会



会 日 場 時 グランドホテル浜松 平成30年6月2日出

進行 内山恵美子 副支部長

総

会

会長あいさつ 開会の言葉 浜松支部理事 杉田 齊藤 庸男

返り、 活動したいと考えま す。高齢化や少子化 この10年間を振り 初心に帰って

ます。特に新指導要領実施に際し、 性化に、精一杯取り組みたいと思い ことに思いを馳せています。 同窓会として何ができるのか、 ていますが、本年度は支部活動の活 による会員の減少など課題は山積し 高度化を、 大学の目指している教員養成研修の しなければならないのかという 同窓会として支援してい また、

きたいと考えます。

Ξ 祝辞 教育学部 学部長

菅野

部としては将来的な について新聞報道さ れています。 大学の統合や分割

は、小中連携などの改革に努めてま それぞれ地域で貢献しており、 考えています。また、附属学校・園 養成に力を入れるとともに、教員研 教員需要など特有な問題もあり、こ をもっている所はなく、 うに、教職大学院への資源の配分を 修に有機的に関わって貢献できるよ くものと考えています。 れから、様々な視点で議論されてい については、 りたいと思います。 地方大学で七学校・園 各校・園は 今後は教員

祝辞 浜松市教育長

り・市民協同による 人づくり」の理念を 未来創造への人づく 浜松市としては、

標を作成し、学生時代の養成期、 用後の基礎期、 ています。浜松では教員養成指導指 育の質の向上維持が喫緊の課題となっ 掲げて人づくりに邁進しており、 向上期、 充実・発展 教

> ドしていってほしいと期待しています。 までと同様に、 学教育学部並びに同窓会には、これ 資質能力を明確にしました。 ステージにおいて、それぞれ求められる 存在感を高め、 原動力・核としての 本市の教育界をリー 静岡大

1 匹 平成30年度同窓会役員

2 3 平成30年度事業計画・予算案 平成29年度会務報告·決算報告

五 報告事

2 1 3 平成29年度末退任役員について 同窓会ホームページの立ち上げ |組織・財政検討委員会」の設置

六 次年度開催支部挨拶 沼津支部理事 川口

七 閉会のことば 浜松支部理事

全学同窓会との同時開催

うございました。 数の会員に参加いただき、 した。交流会には一○五名という多 なことが多く、貴重な体験となりま み、連絡はメールが基本など、新鮮 備会では、ペーパーレスで会議が進 全学同窓会のための他学部との ありがと

浜松支部事務局長 信男



最後の深化・後継期という五つの



総会報告 ………… 支部だより …… 巻頭言

附属学校・園だより …森野 地域での活動 ……落合 大学生活 …………佐々木美里 大学の再編 ………… ·河崎 和弥 7 23 22 22 21 21 20 19 19 19 19 18 18 18 18 17 17 16 16 15 14 13 12 11 10 9 8

サークル・部活動

春花

片山

会員だより

剛

池ヶ谷美紀

大須賀朝美

里

堀内

特色ある活動 ………松浦眞一郎

同期会 …………片岡

同窓会方針・事業計画 ………… 全学同窓会 ………松下比呂志

米寿慶祝者一覧など …… 同窓会支部一覧 ………………

駿 東 支 部

『おおや』 元駿東支部長 談義

裾野市立富岡第一小学校長 藪下 亮治

会員は減少の傾向にあります。 規採用教員が減ってきており、 ります。さらに、静岡大学卒業の新 ですが、支部内48校には、 ています。 一・二名しか在籍してない学校もあ 駿東支部は、 現職の会員は三百名余り 二市三町で構成され (昭和57年・小技卒) 会員が 現職

ます。 こと、それぞれの市町に一人ずつ代 30年度は、支部会の時期を検討する 会となってしまいました。 場市内で支部会を開催しましたが、 ります。平成29年度は、二月に御殿 なかなか集まらないという悩みがあ まる体制作りをすることを考えてい 表者を置き、多くの同窓生が会に集 め、会員が集まる機会を設けても、 前の降雪のため残念ながら寂しい また、本支部は、南北に長いた そこで、

人を育てる

でいたけど、今はどうなっているか な」とか「夕飯は、 いをしていたため、「○○荘に住ん の、ほとんどの会員が下宿や寮住ま 支部会では、年齢の差はあるもの いつも○○食堂

バ

ル化への対応があるのですが、

英語教育の導入の背景にはグロ

る大学で授業に向かう足が重かった の話が盛り上がります。 で食べていた」「日本一高低差の 世代が違っても、

り、人を育て が思っていた以上に教職という仕事 現状を尋ねると、教育実習中に自分 ことや、教員採用試験を受けない学 が大変であるという感想を持った 驚きを隠せませんでした。 生が多いことに、 0 記事をもとに意見交換をしまし また、今回は同窓会誌『おおや 静大生の教員採用者数が少な 集まった同窓生は 新採者に

他の進路を選 したために、 さを感じたり ることの難し きました。 多いことを聞 択した学生が

果が出ないことや、こちらが考えて ことは、すぐに目に見えるような結 結論に達しました。 のような先生になりたい」という思 ます。多くの教員志望者が「小中学 たちに生き生きと接し、「○○先生 会員が、今学校で学んでいる子ども 校の恩師に憧れて」と話をします。 いるようにいかないことも多くあり や憧れを持たせていきたいという

若手教員を支援 清

水

支

部



清水支部理事 丸山 (昭和49年・小国卒) 久 代

輩後輩が一緒になって日頃の悩みを ています。 語り合う場も設け、 ました。時にはグループワークで先 生の先輩の苦労話を聞く機会もあり 院で学んだ先輩教員の実践講話、 村山教授の講演、また静大教職大学 学力調査が話題になった年は静大の 豊会長に講演していただきました。 会」を行っています。 して平成23年度から「若手教員研 手教員等を励まし、支援する活動 清水支部と庵原支部は合同で、 つながりを深め 初年度は杉田 若

学校からの英語教育が教科として実 いう講演をしていただきました。小 題 招 載されていた静大の内田恵教授をお Ŧī. 施される直前でしたので、 平成29年度は『おおや60号』に きして、「英語教科化の動向と課 十名でした。 (簡単なことと難しいこと)」と 参加者は現職・退職合わせて約 関心が高 掲

自 1 ます。 事業を継続していきたいと考えてい で助け合っていることに気づくこと 生きてくることや、見えないところ びの場を共有する機会を持つこと もあります。 このように現職と退職の会員が学 人と人のつながりが、どこかで これからもこのような

ケーション能力の育成と異文化理 ために英語は、「発信的コミュニ がこれからの課題と言えます。 分の主張ができる日本人の育成こそ ツールになるということでし その

した。 明していただきました。 的な事例をあげて、 現実的な不安や課題についても具体 田先生の見解を紹介していただきま Can」の指導法や疑問について内 後半は、 習う側と教える側の期待感と 文科省作成資料 わかりやすく説 W е



内田教授による 静大 「英語教科化の動向と課題」

愛 知 支 部

絆を深める工夫



愛知支部事務局長 ハートフレンドなごや教育相談員

梶田 (昭和54年・小美卒) 寿幸

ました。 城に隣接する名鉄犬山ホテルで開催し した。場所は愛知県犬山市で、 ・恒例の愛知支部親睦旅行を行いま 平成30年2月24日から一泊で、 犬山

岡県、岐阜県、三重県の景勝地を訪 を深めるこ 屋の同窓生の有志が始めたもので、 もともと、この親睦旅行は、 温泉につかりながら仲間同士の絆 名古 静

や家庭の事 かし、学校 でした。し とがねらい 情で宿泊で

国宝犬山城での先発隊

も多く、 参加者が年々減少していま

きない会員

旅行では17名の参加者がありました。 参加者も年々増え始め、 できるように工夫しました。 地とし、夜の宴会だけの日帰り参加も 内の公共交通機関が利用できる温泉 そこで、三年前から、 帰りの参加でも温泉に入り、 目的地を県 今年の親睦 その結果、 仲間

> ら楽しく過ごしました。 会員の絆を深 めるための工夫は、 と風呂上がりの美味しい酒を飲みなが 他にもあります。

ほとんどでした。 践力を高めたりする内容であることが Bの方の講演を聞いて教育現場での実 場であったり、 では中堅教員による教育研究の発表の 毎年実施している研修会は、 教育委員会事務局〇 通常

うにしました。 限定せず、幅広い知識と教養を身に 付けることにねらいを置いて実施するよ が、昨今、 研修内容を教育だけに

した。 益財団法人、あいちコミュニティ財団に 地域社会への貢献の仕方について考えま 金)を持ち寄る仕組み」について学んで、 講演をお願いし、「みんなで志金(資 その例として、一昨年の研修では公

位置付けました。 先生の記念講演を支部の研修として 名古屋大会の開催年度には、 また、昨年の静岡大学全学同窓会 小和田

うになりました。 の同窓会員も気兼ねなく参加できるよ 野で行うことによって、 このように、研修の内容を幅広い分 教育関係以外

うに、ホームページでの情宣を取り入れ 学部同窓会員に、 続けていきたいと思います。 ながら、さらに絆を深めていく工夫を 旅行や研修会に一人でも多くの教育 これからも、 愛知支部では、 参加して頂けるよ 親睦

榛 原

支

部

考証を担当された静岡大学名誉教授

小和田哲男様を招請して、

駿

遠江の戦国武将の生き方」と題

親睦を深める



からなる小規模な組織です。 て三百十六名の会員(平成29年度) 榛原支部は、 現職・OBを合わせ (昭和57年・小心教卒)

くお話を聞くことができました。

なる研修会を開催しました。 を目的として、昨年度で十六回目と 毎年、 六十名前後の現職・OB会

本支部は、「親睦を深めること」

ふれるお話をいただいています。 に、毎年、 て、静岡大学教育学部の教授を中心 は、同窓会長の杉田豊様を始めとし もに、講話を拝聴しています。講話 員に参加をいただき、会務報告とと 御専門を生かした魅力あ

直虎」の時代 ラマ「女城主 NHK大河ド 昨年度は、



前榛原支部長

代背景や、「海道一の弓取り」と称

国人領主が群雄割拠する遠江

0 時 して講話を頂きました。

えられた今川義元の領国経営等につ

いて、「直虎」と結び付けて興味深

牧之原市立相良小学校校長 山下

す」と、お話は、歴史的な見方・考 同じように異なります。歴史は、過 るように、歴史上の人物の評価 え方にまで及びました。 去を映して未来を考えるための鏡で 表情が異なります。義元がそうであ また、「仏像は、 明かりと暗闇で

を再確認することができました。 員がアドバイスするなど、和やかな 設けて、 雰囲気のなかで、同窓生のつながり さらに、若手教員との懇談の場を 彼らの悩みを聞き、先輩教

続していきたいと思います。 期にあって、 されようとしています。時代の変革 中心に据えた教育が、いよいよ実現 学習指導要領が告示され、子どもを 会員相互の親睦を深める事業を、 学習科学等の知見が反映された新 今後も、講話に学び、

〜実践知の探求 南極観測隊員のリスク対応



験

体

静岡大学教育学部教授 真

村越

調査旅行では雪上車の外で用を足す 安全策が採られています。 安全上の規則やライフロープなどの この事故を契機に、外出禁止令等の 路を見失い、行方不明となりました。 ザードの中、犬ぞりの点検にでかけ るそうです。 方向を間違えそうになった事例があ ために外に出ます。 た第4次南極観測隊の福島隊員は帰 南極観測におけるリスク 九六〇年十月十日、 今でも、 激し それでも、 危うく いブリ

ます。安全学習や訓練が設定されて を受けられません。 ではけがをしても十分な医療的ケア かしくありません。 た致命的なハザードが南極にはあり 海氷上にできるタイドクラックといっ ような過酷な環境の中で続けられ ますが、事故はいつ発生してもお いるのです。 ブリザード以外にも、 南極観測は、 おまけに、 クレバスや ے

を守るリスク対応の実践知

な場面を避けるリスクマネジメント それでも、 熟達した隊員は致命的

> した。 進めた結果、二〇一七年十一月より 防止はもちろん、 第59次南極地域観測隊に同行者とし るのではないか。 自然の中での活動者の安全にも資す 従事する学生といったリスクの ルを明らかにすれば、 を行っているはずです。 て参加する機会を得ることになりま アプローチでその背後にあるスキ あるいはフィールド研 そう考えて研究を 自然体験に付きそ 観測隊の事故 知 心 ある 究に

誰も行ったことがないから未知のリ 明らかにできました。 るはずです。研究では、インタビュー 確率・高損害、つまり滅多に起きる 隊員のリスクマネジメントの そこにリスクマネジメントをする上 たジレンマがつきまとう低確率 な事態がありえるものです。 ものではないが、発生すれば致命的 スクが潜んでいます。 ルドとしての価値があります。一 のない場所だからこそ研究の の解明があります。 と質的研究法によって、 での実践的な知恵(=実践知) ように対応しているのでしょうか。 スクに対して、熟達した隊員はどの 研究成果の一つに、 誰も行っ その多くは低 野外活動支援 その一端を こうし シフィー 実践知 があ · の リ 方

なリスクマネジメントが行わ 極観測は国家事業です。 れて 組 織

> 守るのは個々の隊員ですから、 知を安全教育の中に取り入れること ま ず。 い研究成果が維持できます。 隊員の安全を高めるとともに、 Ļ Ų 現場で自 他 の安全を 実践

父の思いを継い

た時に、 めてその序文を目にして、 その序文に「事故は限りなくゼロに ための「事故例集」の発行を主導し、 に異動した望は、 たものを感じました。 のリスクの研究を目指した時、 したい」と記していました。 か、退職間際に観測協力室長を務め を経験しています。そんな経験から 故につながりかねないヒヤリハット 発生しました。また、 を支援する自衛隊隊員の死亡事故 拝命しましたが、 冬中でした。その後国立極地研究所 私の父望も気象庁から派遣されて越 福島隊員が遭難した第4次隊では、 過去の事故の教訓から学ぶ その際にも観測隊 第15次隊で隊長 彼自身が大事 因縁め 南極で はじ

学校教育への応用可能性

採用されました。 教員養成にも資すると考えています。 今回の研究テーマは学校安全に強い 校のリスク管理」を開講しています。 と協働して、教職に準ずる科目 私は、二〇一一年以来、 発する第61隊の正式テー 今回のテーマは二○一九年に 還暦 他の となる南 マとして

> なお、 持っていただければと思います。 暢昌さんが来年 (二○一九年) な視点を提供したいと考えています。 極観測に、 まで昭和基地で越冬を続けています。 昭和基地での活動にも興味を 教育学部環境教育卒業の杉山 人文社会科学という新た の春



遭難した福島隊員を偲ぶ、福島ケルン

大学生活



平成30年度 静岡大学教育学部同窓会 方針

- 1 目的
 - (1) 会員相互の親睦を図ること
 - (2) 地域の教育の発展に寄与すること
 - (3) 静岡大学・教育学部を支援すること
- 2 重点事業
 - (1) 同窓会の生命線である支部活動の活発化と会員相互の親睦・連携強化
 - (2) 静岡大学教育学部と教育学部附属学校・園への全面的な協力と一層の緊密な関係
 - (3) 同窓会「おおや」の内容充実と編集に工夫を凝らし会員の皆様に新鮮さと感動を提供
 - (4) 財政基盤の安定化と組織活動の活発化
 - (5) 次期学習指導要領や変革期の学校教育のあり方を協議する支部講演会への支援強化

平成30年度 静岡大学教育学部同窓会 支部事務局一覧

支部名	支部長名	事務局長名	郵便番号	事務局所在地	事 務 局	電話番号	FAX番号
賀方	川合信子	鈴木清文	413-0715	下田市宇土金202	自宅(事務局長)	$(0558) \\ 28-0398$	(0558) 28-0398
田方	亀山誠彦	橘川清美	410-2414	伊豆市本立野419	修善寺東小学校	$(0558) \\ 72-0420$	$\begin{pmatrix} (0558) \\ 72-9823 \end{pmatrix}$
東豆	渡邊久士	白橋達也	413-0232	伊東市八幡野976-1	八幡野小学校	(0557) 53-0023	(0557) 53-4023
三島	渡邉 浩	岡山 純	411-0816	三島市梅名854-1	三島中郷西中学校	(055) 977-4707	(055) 977-5237
駿 身	区 松 元 徹	藤下正義	411-1121	裾野市茶畑1133	裾野向田小学校	(055) 993-7050	(055) 993-7051
沼潭	2 森 雅宏	室伏清文	410-0011	沼津市岡宮650-1	支部長自宅	(055) 923-5853	$\begin{pmatrix} (055) \\ 923-5853 \end{pmatrix}$
富士	奥園好文	神尾昌孝	417-0801	富士市大淵2585-3	富士教育会館	(0545) 35-7575	(0545) 35-7576
庵原	大島英俊	久保田勇司	421-3213	静岡市清水区蒲原中571-5	自宅(事務局長)	(054) 385-2558	
清 기	杉山正行	鈴木正美	420-0934	静岡市葵区岳美1-21	自宅(事務局長)	$(054) \\ 247-1145$	(054) 247-1145
静區	〕 辻 啓之	大箸正巳	421-0121	静岡市駿河区広野四丁目7-1	長田南小学校	(054) 259-6133	(054) 284-0583
志 カ	葉原 仁	清水勇造	425-0066	焼津市大島858	自宅(事務局長)	(054) 624-3845	(054) 624-3845
榛原	山田泰巳	仲田芳弘	421-0523	牧之原市波津1642	牧之原市立相良小学校	$(0548) \\ 52-1433$	(0548) 52-5844
小笠	安田 彰	清水 顯	436-0017	掛川市杉谷734-4	小笠教育会館	$(0537) \\ 24-1617$	$(0537) \\ 24-7909$
磐周	平 松 明 子	花嶋芳久	437-1101	袋井市浅羽1322	袋井浅羽北小学校	(0538) 23-3006	$(0538) \\ 23-7079$
浜 札	松下比呂志	藤井信男	433-8104	浜松市北区東三方町149-2	浜松市教育会館	(053) 482-7640	(053) 482-7641
高格	松井 亮	村井秀宣	437-1612	御前崎市池新田2907-1	池新田高校	(0537) 86-2460	(0537) 86-7802
特支格	₹ 原 信夫	伊賀 匡	410-0046	沼津市米山町6-20	沼津視覚特別支援学校	$(055) \\ 921-2099$	(055) 921-5104
関す	土屋十二	岡崎里司	257-0004	神奈川県秦野市下大槻348-7	自宅(事務局長)	(0463) 78-3098	(0463) 78-3098
愛矢	伊藤敦志	梶田寿幸	456-0004	名古屋市熱田区桜田町15番2-702号	自宅(事務局長)	(052) 871-1286	(052) 871-1286
行 政	佐野牧夫	小笠原暢久	420-0961	静岡市葵区北三丁目3-31	自宅(事務局長)	$(054) \\ 247-6792$	
県本部	杉田 豊	松永 仁	420-0856	静岡市葵区駿府町1-12	静岡県教育会館	(054) 253-6318	(054) 253-6334

平成30年度 事業計画

平成30年4月1日現在

No.	事業	予 定 月 日	No.	事業	予 定 月 日
1	平成29年度「会計監査」	• 4月20日俭		本部役員による支部訪問	浜松(総会)、・清水・志太・磐周(会長訪問)
2	理事会	• 5月14日(月) 6月2日(土) 平成31年1月21日(月)	10	支部事業の助成助成	東豆・富士・高校・特支(副会長訪問;希望)
3	総会	・6月2日出) グランドホテル浜松		支部総会・研修会等	 浜松(6/2全学同窓会交流会)、•関東(7月7日)
4	支部長・事務局長会	・7月14日出 平成31年2月2日出		・学部役員との協議会	6月11日(月) 11月予定(静大にて)
5	総務会	• 4月16日(月) 5月14日(月) 6月11日(月)	l.,	静大同窓会連絡会(交流会含む)	• 4月~平成31年3月随時
		- 7月14日出)10月1日用)12月3日用)	111	・新会員歓迎・説明会	• 4月4日(水) 学生後援会総会
		 平成31年1月21日(月) 2月2日(土) 3月4日(月) 		• 学部学位記伝達式、学部退官教官惜別会	• 平成31年3月
6	平成30年度 米寿関係	・米寿祝詞 6月2日以降に発送・各支部へ依頼 平成30年12月 推薦報告 平成31年2月		学部「教員採用支援活動」	 1次6/16・6/23、2次8/8~9 9月~平成31年3月
	平成31年度米寿関係推薦依頼・報告				• 4月~平成31年3月随時
	会誌「おおや」61号原稿依頼	◆ 61号原稿締め切り 平成30年4月27日まで 	12		
-	編集委員会	 1~3月 編集計画、4~7月 編集会議 		学生後援会との諸連絡会	• 4月4日(水) 学生後援会役員会、学生後援会総会
/	会誌「おおや」発行予定	• 平成30年9月1日		役員による静岡大学教育学部訪問	•11月実施予定
	会誌「おおや」62号編集計画・原稿依頼	·平成30年9月~平成31年4月末日	13	附属学校・幼稚園の研究協議会参加	10月~11月
8	役員候補者推薦委員会	• 6月11日頃) 10月1日頃) 12月3日頃)	14	年会費・終身会費等事務	• 年間業務
9	逝去者への弔慰	・弔電 各支部より随時	14	学生終身会費納入依頼	• 年3回(6月、11月、平成31年2月<4年生>)